

再稼働条件違反につき、原発の運転を直ちに止めて下さい

貴職は2017年11月27日、大飯3・4号の再稼働条件として「使用済燃料の中間貯蔵施設の県外立地について2018年に具体的な計画地点を示す」と福井県知事に「公約」しながら、果たせませんでした。これは福井県民に対する「公約」違反であり、大飯3・4号の即刻の運転停止を求めます。高浜3・4号においても、使用済ウラン燃料と共に、プルサーマル実施によって使用済MOX燃料すら無責任に生み出されており、即刻の運転停止を求めます。

原子力委員会は「余剰プルトニウムを減らすため再処理の操業を制限する」方針へ転換しており、現状では、六ヶ所再処理工場が仮に認可されても、ほとんど操業できません。国内外で高速炉開発はすでに破綻しており、高価で危険な再処理・プルサーマルは無意味なだけでなく、生み出される使用済MOX燃料は結局、永久貯蔵になります。このような下では、使用済ウラン燃料も使用済MOX燃料も、「中間」貯蔵が「永久」貯蔵になることは明白であり、福井県内外のどこにもそれを受け入れるところはないでしょう。

電力自由化が進む中、原発再稼働後も、家庭用等の低圧分野では関西電力から新電力への移行が止まらないのは、原発依存の貴社経営方針に電力消費者が批判的であることを反映しています。ましてや、「公約」違反を犯し、福井県民を欺いてまで原発を運転し続けるのはもってのほかです。

ここに、以下のことを強く求めますので、真摯に対応してください。

1. 大飯3・4号と高浜3・4号の運転を直ちに止めて下さい。
2. 使用済燃料の中間貯蔵立地計画を撤回してください。
3. 日本原燃に六ヶ所再処理工場の閉鎖を求め、プルサーマル計画を撤回してください。

賛同団体 (2019年2月12日現在 45団体)

福井: 原子力発電に反対する福井県民会議、サヨナラ原発福井ネットワーク、株式会社 森と暮らすどんぐり倶楽部、ふるさとを守る高浜、おおいの会、福井から原発を止める裁判の会、社会民主党福井県連合、緑の党グリーンズジャパン、脱原発の日実行委員会

京都: 京都脱原発原告団、若狭の原発を考える会

大阪: 原発ゼロ上牧行動、風をおこす女の会、ノーニュークス・アジアフォーラム・ジャパン、NPO安全な食べものネットワーク オルター、原発いらないSCK62、核のごみキャンペーン関西、Space・ぼちぼち、子どもたちの未来を考える会、チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西、STOP原子力★関電包囲行動、関西よつ葉連絡会、地球救出アクション97、とめよう原発！！関西ネットワーク、大阪東南フォーラム平和・人権・環境、おかとん原発いらん宣言2011、平和と民主主義をめざす全国交歓会(ZENKO)、ヒバク反対キャンペーン、脱原発へ！関電株主行動の会、ストップ・ザ・もんじゅ、9条改憲阻止共同行動、日本基督教団大阪教区核問題特別委員会、若狭連帯行動ネットワーク

兵庫: 原発の危険性を考える宝塚の会、現代を問う会、さよならウラン連絡会、さいなら原発尼崎住民の会、安全食品連絡会、反戦タイガース、日本消費者連盟関西グループ、脱原発はりまアクション、さよなら原発神戸アクション

奈良: さよなら原発なら県ネット、奈良脱原発ネットワーク、さよなら原発北葛の会、反原発奈良教職員の会

呼びかけ団体: 若狭連帯行動ネットワーク (大阪連絡先: 〒583-0007 藤井寺市林5-8-20-401 久保方)